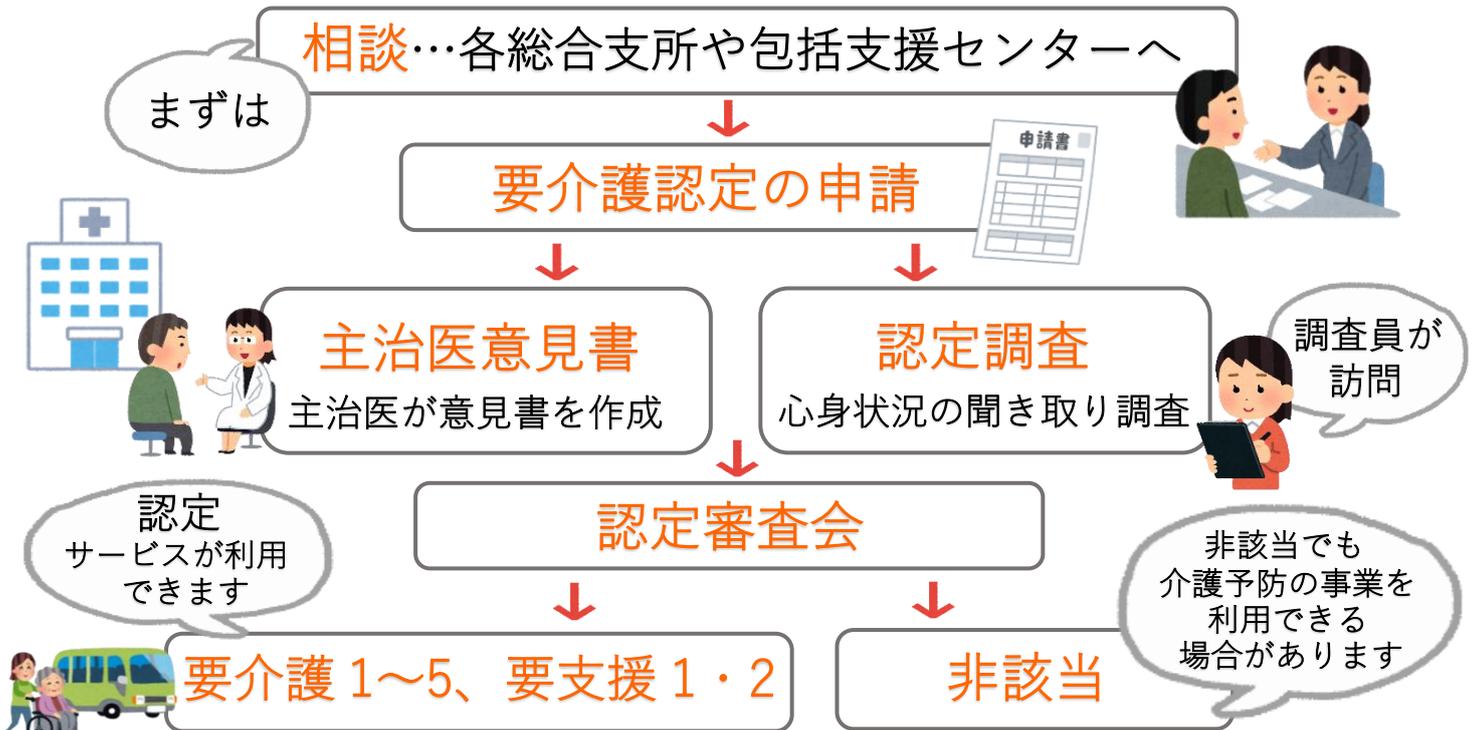


地域包括支援センターだより

介護保険のサービスを受けるには？

介護が必要になった時に介護保険サービスを利用するには、登米市に要介護認定の申請をする必要があります。

そこで今回は、要介護認定の手続きの流れについてご説明します。



包括支援センターは困った時の頼れる相談窓口です

介護・福祉・健康・生活などに関する相談を幅広く受け付けており、高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、保健師や社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職が連携してチームで支えます。相談は電話や来所のほか、ご自宅への訪問による相談も行っております。介護の悩みや疑問は一人で抱え込まずに、まずはお気軽にご相談ください。



登米市米山・南方地域包括支援センター

(本所) 米山町西野字的場 181(米山総合支所内)

☎ 0220-29-5821

(分室) 南方町新高石浦 130(南方総合支所内)

☎ 0220-58-4311

活動報告

米山・南方地域包括支援センターは、
地域でさまざまな活動をしています



認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解をするための養成講座を開催しました。

また、ステップアップ講座では「認知症応援大使」の方より

実際の生活で工夫していることや活動などを紹介していただきました。



アルツハイマーデー

毎年9/21は世界アルツハイマーデー(認知症啓発の日)とされており、今年度は道の駅米山と道の駅みなみかたにて啓発活動を行いました。

今回はオレンジドンキー(協力員の愛称)の方々や、登米市内の高校生も参加しました。



出前講座

ミニデイや公民館など、地域の方々が集まる場に出向き出前講座を行っています。健康づくりのための講話や体操、介護保険、

消費者被害についてなどさまざまな内容で実施しています。



ネットワーク会議

高齢者が地域で安心して暮らし続けるための地域づくりを目的とした会議です。米山町、南方町それぞれで開催し、民生委員やケアマネジャー、行政に参加していただき、「食」と「集いの場」をテーマに情報交換を行いました。



わいわわ 和・話・輪推進研修会

健康で生きがいを持ち、いきいきと笑顔で暮らせるまちづくりを目指し、登米市と社協、包括で協力し研修会を開催しました。包括の回では、消費者

被害に遭わないための講話を、寸劇を交えて行いました。



ケアマネジメント研修会

地域のケアマネジャーや介護保険サービス事業所への支援を目的とした研修会です。今年度は2回開催し、言語聴覚士のリハビリと「まもりーぶ」(日常生活自立支援事業)について学びました。



登米市の

エンディングノートのご案内

エンディングノートとは、自分自身に何かあった時に備えて、家族が判断や手続きを進める際に必要な情報を残すためのノートです。エンディングノートをきっかけに、これまでの人生を振り返ったり家族や大切な人と「人生会議」をしてみませんか。

冊子は無料でお配りしています。お気軽にお問合せください。

